

名取一中

SDGsの取り組みに力



これがイチオシ

ジャージの色を統一

私たちの学校では、本年度からジャージの色がグレーに変更されました。これまでは男子が緑色、女子がオレンジ色を着ていたため、「ニンジンの色だ」と言われていました。当初は毛嫌いしていた時期もありましたが、今では愛着が湧いています。

男女とも色が統一され、ジェンダーフリーの時代に合った取り組みだと改めて感じています。先輩方が築いてきた伝統を守りながら、新しいジャージとともに、新たな伝統をつくりたいと思います。

学校名 名取市立名取第一中学校
所在地 名取市小山1の8の1
創立 1962年
電話 022(382)3321
校長 高橋 睦子
生徒 716人

名取第一中学校の生徒会活動のスローガンは「三原色」です。色を個性と捉え、互いに調和し、その先にある可能性を切り開いていく、という意味が込められています。生徒会長の椎谷羽さんは、「活気あふれる学校生活を目指し、全校生徒で見直しを進めています。より発展した名取一中をみんなで作っていききたいと考えています。特に力を入れているのは、SDGs（持続可能な開発目標）に関する取り組みで、昨年1月から各種委員会でも活動しています。」



生徒会の中心として活動している中央委員会のメンバー

編集委員 近野那緒、三浦奏、木村亜優（3年）小平凜太郎（2年）
指導教員 田口理恵、下位紀子

生徒会中心に呼びかけ

わが校わがまち スクール通信



次回は
松ヶ浜小(七ヶ浜町)
仙台二中(仙台市)

命守る道路の歩き方学ぶ

鳴子小

年2回の交通安全教室

私たちが暮らす鳴子は、奥羽山脈の東に位置し、荒雄岳を水源とする荒雄川の両岸に開けた温泉のまちとして有名です。「湯元」という地名にある鳴子小学校は、すぐ近くから温泉が湧き出ています。観光地の鳴子は、道幅が狭い上に、ホテルや旅館の送迎車の往来が多いので、いつも注意が必要です。そのため、年4回の災害避難訓練のほかに、おこなっている、春と秋2回の交通安全教室は、とても大切です。鳴子署や交通指導隊の方々に、道路の安全な歩き方を教えていただきます。春には「交通安全 守るあなたが守られる」の合言葉を教わりました。学校の登下校は、家族やスクールのバスの送迎がありますが、休みの日には、車が行き交う道路を友達と歩くことがあります。そのときは、「自分の命は自分で守る」を思い出し、みんなで安全に注意します。秋にまた交通安全教室があります。縦割り班リーダーとして、実践している安全に歩くお手本を下級生に見せたいです。



これがイチオシ

スキー大会を毎年開催

鳴子小学校では、毎年、スキー大会があります。雪が多い鳴子ならではの活動です。1、2年生はアルペンスキー、3年生からはアルペンかクロスカントリーのどちらかを選びます。

アルペンスキーは、坂を滑りながらポールをよけてタイムを競います。クロスカントリースキーは、長い距離を滑ったり走ったりして景色を楽しむことができます。学校近くの上野々スキー場や校庭に造るゲレンデで練習します。今冬の大会も全力を出して頑張りたいです。

学校名 大崎市立鳴子小学校
所在地 大崎市鳴子温泉湯元29
創立 1873年
電話 0229(82)2106
校長 後藤 玄
児童 51人



地域の方や観光客の方に見守られて学校周辺を安全に歩く練習をしました

編集委員 小島雫、中鉢来夢、佐々木唯華（6年）
指導教員 藤野呂美